

令和6年5月 生育・病害虫情報（野菜）

令和6年5月24日

JAあきがわ営農支援センター

この情報はJAあきがわ管内の複数の特定圃場を巡回して、生育や病害虫発生状況を調査したものです。

スイートコーン	トンネルやマルチ栽培の生育はおおむね順調です。早い播種期では受粉期や登熟期に入っています。
タマネギ	早生品種の出荷がすでに始まっています。多くの圃場でべと病の発生がみられます。そのため、中生・中晩性品種などは肥大が劣る可能性があります。また、ほとんどの圃場でネギアザミウマの寄生、被害がみられています。
キャベツ ブロッコリー	生育はおおむね順調です。複数の圃場でヨトウガの若齢幼虫の寄生、被害がみられます。早めの防除をお願いします。
その他	ジャガイモは開花期を迎え、生育はおおむね順調です。ネギは多くの圃場でネギアザミウマの寄生がみられています。

関東甲信地方1か月予報(5/25~6/24)：気象庁5/23発表

気温は平年並み30%、高い確率が40%。期間の後半は平年と同様に曇りや雨の日が多い。

→前半の天気は周期で変わり、後半は平年と同様に曇りや雨の日が多い。

令和6年度病害虫発生予報第2号：農林水産省5/15発表

南関東ではキュウリでアザミウマ類、トマトでコナジラミ類の発生が多く、ネギでアザミウマ類がやや多いと予想。果樹類で果樹カメムシ類の発生が関東、東海、近畿などで多くなると予想。

東京都病害虫防除所は令和6年5月21日にナシ、ブドウ等について果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）の注意報を発表しています。

果樹類については果樹カメムシ類の被害に注意してください。